

## 教育研究評議会（第14回）議事要旨

日 時 平成25年11月27日（水） 10:32～11:48  
場 所 第一会議室

出席者 村松学長，大竹理事，藤井理事，勝山理事，加藤副学長，野口副学長，國分学系長，高田学系長，松川学系長，増田学系長，岸研究科長，伊藤評議員，新藤評議員，赤司評議員，高橋評議員，國仙評議員，山田評議員，繁田評議員，新田評議員，山崎評議員

以上20名

陪席者 荻上監事，堀口監事

議事に先立ち，学長から，11月26日に文部科学省から国立大学改革プランが公表された旨報告があり，特に本学への影響が見込まれる要点について説明があった。また関連して，報告事項1「ミッションの再定義について」を最初の議事としたい旨説明があった。

### I 議 題

- 1 平成27年度学部カリキュラム改訂基本方針（案）について  
大竹理事から，配付資料に基づき説明があり，意見交換を行い，以下のとおり確認し，審議の結果，承認した。
  - ・ 本改訂方針案は，「平成26年度学部カリキュラム改訂の原則」を踏襲することを含み，承認する。
  - ・ 具体的なカリキュラムの中身については，これから議論していくこととなる。
- 2 東京学芸大学カリキュラム改訂特別委員会規程（案）について  
大竹理事から，配付資料に基づき説明があり，意見交換を行い，以下のとおり確認し，審議の結果，承認した。
  - ・ 委員会の構成員については，前回の構成員をそのまま移行したいと考えている。変更の希望があれば相談させていただきたい。
  - ・ 本委員会において学部カリキュラム改訂に向けて必要な検討を行い，決定は教育研究評議会が行うこととなる。
- 3 教員候補者選考委員会の開設について  
人文社会科学系長から，配付資料に基づき説明があり，審議の結果，承認した。
- 4 特任教員の配置申請について  
芸術・スポーツ科学系長から，配付資料に基づき説明があり，審議の結果，承認した。

### II 報告事項

- 1 ミッションの再定義について  
学長から，配付資料に基づき報告があった。
- 2 特任教員採用報告書について  
人文社会科学系長から，配付資料に基づき報告があった。

- 3 大学院教育学研究科担当者選考結果報告書について  
人文社会科学系長から、配付資料に基づき報告があった。
- 4 平成 26 年度推薦入試・スーパーアスリート推薦入試、編入学志願者数について  
学務部長から、配付資料に基づき報告があった。また、國仙評議員から、大手予備校等が持つ受験者動向情報を積極的に活用してはどうかとの旨提案があり、学長から、受験者数の減少傾向は本学を含む教員養成系大学共通で抱えている問題であり、深刻な問題と受け止め考えていきたい旨回答があった。
- 5 寄附金の受入れについて  
勝山理事から、配付資料に基づき報告があった。
- 6 専門委員会報告  
特になし
- 7 その他
  - 藤井理事から、制度人事専門委員会に対し、名誉教授の推薦方法について制度上の変更を加えたいため諮問を行う旨説明があった。なお、委員会で検討いただいた後、12月の教授会で意見聴取し、1月の教育研究評議会に諮りたい旨、併せて説明があった。
  - 大竹理事から、以下のとおり報告があった。
    - ・ 平成 25 年度学生数の定員超過により、国庫納付を行うこととなった。なお、同点合格者が多く、辞退者も少なかったため、入学者数が超過してしまったことが主な原因である。
    - ・ 附属小学校において児童の個人情報入り USB メモリーを教諭が紛失した事件について、11月26日にプレス発表した。なお、読売新聞及び毎日新聞において紙面掲載され、その他の新聞社においては web 上で掲載されたことを確認した。

以上

## 配付資料

- 資料 1 平成 27 年度学部カリキュラム改訂基本方針（案）
- 資料 2 東京学芸大学カリキュラム改訂特別委員会規程（案）
- 資料 3 教員候補者選考委員会の開設について
- 資料 4 特任教員の配置申請について
- 資料 5 ミッションの再定義公表案
- 資料 6 特任教員採用報告書
- 資料 7 大学院教育学研究科担当者選考結果報告書
- 資料 8 平成 26 年度推薦入試・スーパーアスリート推薦入試志願者数及び編入学志願者数
- 資料 9 寄附金の受入れについて

- 参考 1 教育研究評議会（第 13 回）議事要旨